

UNOSHIMAプロジェクト

（通称：UNOプロ）

～令和15年度の鵜の島地区を見据えて～

～学校を“生涯学習”の場とする地域づくり～



鵜の島地区のこれから

人は「人格の完成」と「社会の形成者」になることを目指し、生涯にわたって学び続ける

令和 8年～　鵜ノ島小学校を生涯学習の場としていく
（多くの人が集う場に）

7年かけて“じわじわ”と。

地域の“したい”が叶う学校に！

令和15年　藤山小中一貫校（名称未定）誕生

※鵜の島に住む子どもたちも巻き込んだ鵜ノ島地区の活性化

「学校づくり」と「地域づくり」の融合

生涯学習

学校

地域とともにある学校づくり

学校運営協議会での協議を経て
学校・地域連携カリキュラムをもとに
子どもたちのために行われる教育活動

「やまぐちPRIDE」の醸成
―“ふるさと山口”の未来を創る心意気―

地域

学校を核とした地域づくり

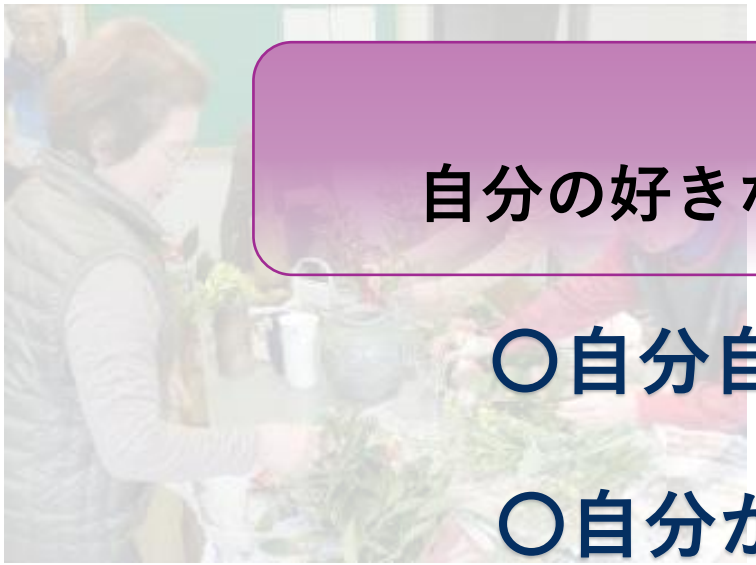
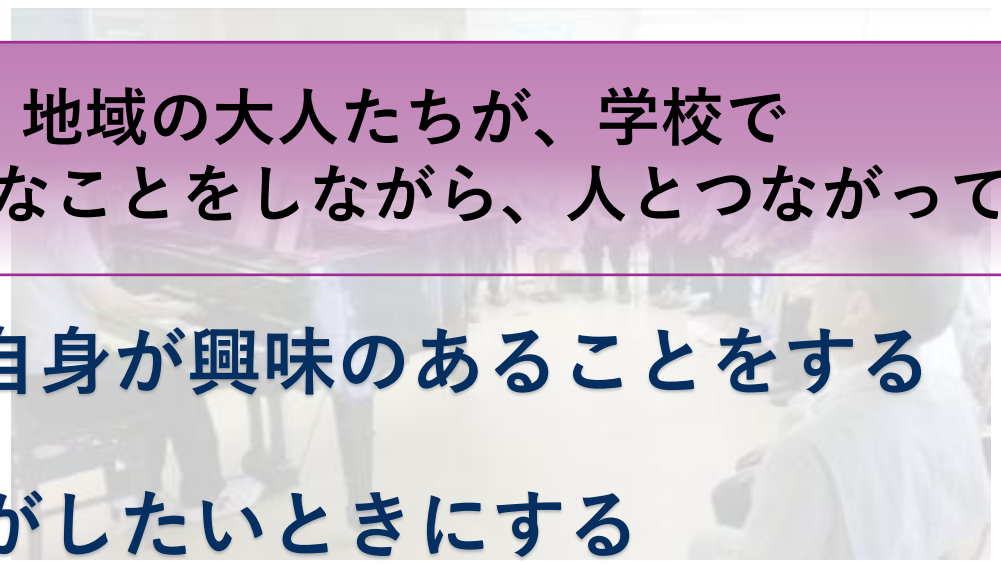
社会教育の視点で
地域の大人たちが、自分自身のために
「学び」や「つながりづくり」を
学校という“場”で行う

「鵜の島PRIDE」の確認

活動の中で自然に生まれてくる交流

UNOSHIMA
プロジェクト

UNOSHIMAプロジェクトとは

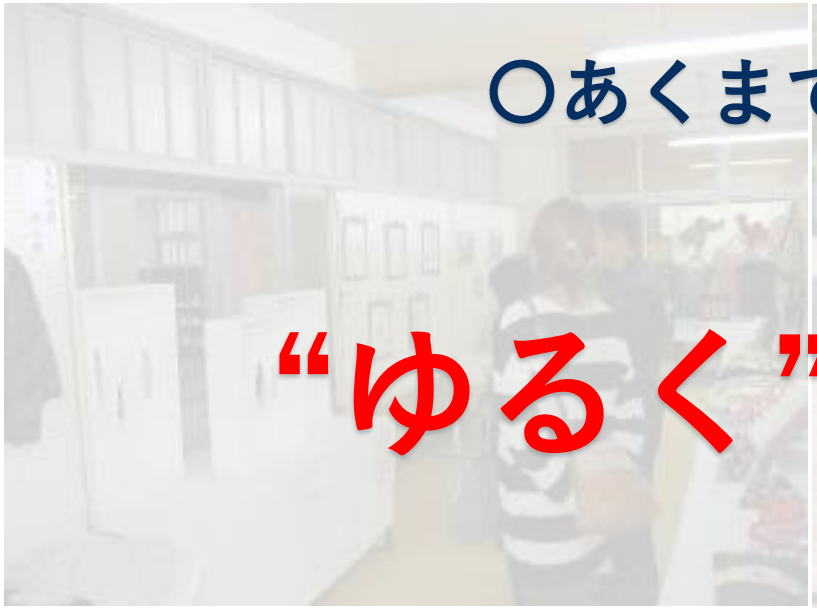



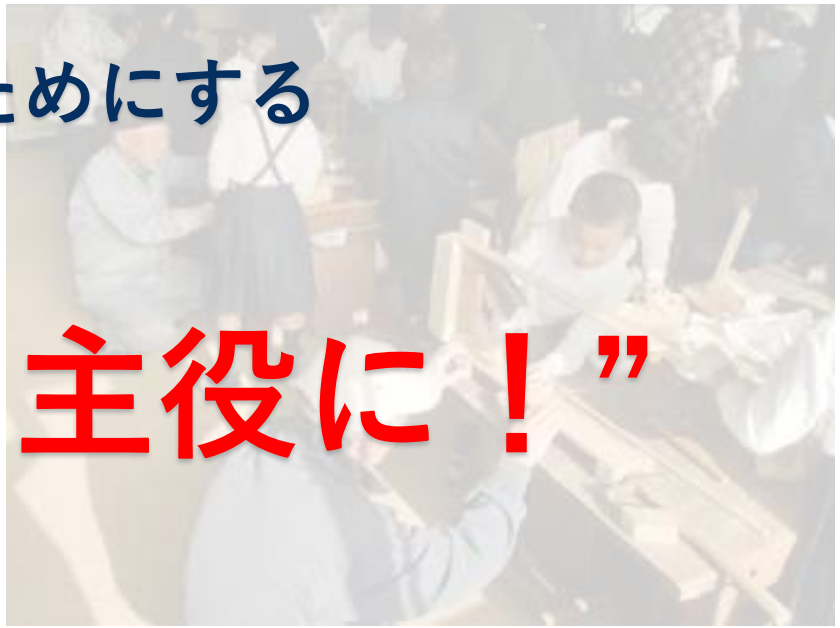

地域の大人たちが、学校で
自分の好きなことをしながら、人とつながっていく

〇自分自身が興味のあることをする

〇自分がしたいときにする

〇あくまで、自分の（楽しみの）ためにする





“ゆるく”　　“大人も主役に！”